

第3次きらり日野町創生戦略のパブリックコメントの結果について

令和7年2月27日
企画政策課

- 1 募集期間 1月29日～2月26日
- 2 意見等 6件（20代：1 50代：1 60代：3 70代：1）
- 3 意見等への回答
 - ① すでに実施済、実施中、実施予定
 - ② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます
 - ③ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しませんが実施に向けて検討します（今後追加する可能性がある）
 - ④ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略で取り組むことができません
 - ⑤ その他

番号	提案・意見の内容	回答
1	「第2部 日野町の現状」の「第2次きらり日野町創生戦略の総括と分析」の記載内容が淡泊すぎて、分析結果に基づいて第3次戦略で何に特に重点を置くのかが伝わらない。 ここでは、第2次戦略で手ごたえがあった施策などの要点を示すとともに、継続することでより高い効果が得られるのではないかと期待感を呼び起こすことによって関係者や住民の取り組みにも力が湧いてくるのではないかな？	② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 人口減少が進む本町において、町を維持（集落を維持）することが喫緊の課題となっています。 第3次戦略では、集落機能を強化し、次代を担う人財を育成していくための新たな視点を加えた施策を展開していきたいと考えています。
2	第2次戦略実行中に生じた環境変化や社会経済情勢の変化を踏まえ、第2次戦略とは違うという点を盛り込むことによって、第3次戦略の重点施策もわかりやすくなるのではないかな？ 石破内閣が掲げる「地方創生2.0」も背中を押す施策と言えるため、第2次戦略の期間中には予算面で実行できなかった項目も、予算が確保できれば優先的に着手できることもあるのではないかな？	③ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しませんが実施に向けて検討します 新しい地方経済・生活環境創生交付金などを活用しながら、第3次戦略事業の予算化を進めていきたいと考えています。

3	第2次戦略で掲げた目標と実績を示すことで、第3次戦略の目標と具体策の妥当性を判断できると思う。中には下方修正の項目もあると思うが、それをオープンにすることによって、住民がより現状を深く理解できると思う。	① すでに実施済、実施中、実施予定 創生戦略の策定検討から効果検証・改善等を行うことを目的とした「日野町創生戦略会議」を毎年実施しています。 委員には、各分野・関係団体から選任された方その他、町民の一般公募の方にも加わっていただき、戦略の目標・実績等もお示ししております。
4	戦略3ページ第2部日野町の現状の4行目「25年後の2040年には」の箇所及び、【社人研推計】と【日野町独自推計】の2025年人口の違いについて注釈を加えた方が良い。	② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 戦略3ページ第2部日野町の現状の4行目「25年後の2050年には」の箇所について、2025年人口のおよそ48.3%と記載を修正します。 【社人研推計】と【日野町独自推計】の2025年人口の違いについて、日野町独自推計の人口を社人研推計と同じ人口に修正します。
5	企業の事業継承が全国的に問題になっており、家族間の事業継承も難しくなっている。 地域おこし協力隊の若者が毎年入ってきているが、役場出先機関だけでなく、事業継承の問題をもっている企業でも事業継承を条件で働いてもらう人を募集してはどうか。	③ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 中小企業振興による地域経済活性化施策として、事業継承の成約件数（5年間累計）5件と成果目標を定めています。 地域おこし協力隊など意欲的な人財を採用し、商工会等、町内団体と連携した地域産業の担い手育成を検討していきます。
6	全国の自治体の成功例を研究し、参考になり得る市町村を視察してみてもどうか。 移住に関しても、学校の休み期間にみんなの学校として日野町体験をしてもらい、体験者の声を聞いてみてはどうか。 日野学園の子どもたちを活躍の場に入れて、SNS発信し、日野町の認知度UPに貢献してもらってはどうか。	⑤ その他 第2次戦略において、参考になり得る市町村の視察を行い、戦略の事業推進の参考にさせてもらっております。 第3次戦略でも引き続き先進地視察等を行いながら、本町の事業推進を図っていきます。 ② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます SNSやウェブサイトを利用した移住情報の情報発信についても強化していきます。

7	日野町の抱える課題の分析が不十分であり、根本的な要因を掴めていない。例えば「日野町からの転出先の多くは多くを米子市が占めている」と分析できているなら、米子市に転出する理由、要因の分析が必要。 転出理由の一つが学力面の不安であれば「全国学力・学習状況調査の平均正答率」を米子市以上にすること等の具体的施策が必要ではないか。	③ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 町の課題の一つに町外への人口流出があげられます。人口流出の理由、要因を分析し、第3次戦略において対策を図っていきます。
8	7つの分野の「具体的施策及び事業・取組」に対応するKPIになっていない。「具体的施策及び事業・取組」毎の進捗と有効性を評価しなければPDCAサイクルは回せない。	① すでに実施済、実施中、実施予定 創生戦略の策定検討から効果検証・改善等を行うことを目的とした「日野町創生戦略会議」を毎年実施しています。 「具体的施策及び事業・取組」毎に進捗、評価を行っておりますので、第3次戦略においても引き続き実施していきます。
9	金持神社に毎年、一定の観光客が訪れているが、参拝するとすぐ帰ってしまうため、参道に景観を損ねないようなチラシの設置を提案する。(QRで読み込めるチラシやサイトが良い。) また、金持神社駐車場の芝生の管理、ベンチの設置、柵の修繕を提案する。(街灯のデザインに合うものを希望) 年1回ペースでボランティア等による金持神社ごみ拾いウォークなど検討してほしい。(ルードは金持テラス発、根雨宿を通り金持神社目的)	③ 現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 金持神社等の地域資源を活かした観光振興について、いただいた意見を参考にさせていただき、第3次戦略の事業推進を図っていきます。
10	戦略3ページ、25年後の2040年が15年後の誤り。	② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 戦略3ページを25年後の「2050年」に修正します。
11	戦略7ページ【保健・医療・福祉】、「・保健・医療・福祉の人財確保」に「事業体への財政支援」の記述を加える。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 保健・医療・福祉の人財確保に向けた事業体への財政支援について、第3次戦略において検討していきます。
12	戦略13ページ、関係人口とのつながり「ふるさと住民票」をお持ちの方と具体的なイベント、仕組みづくりが必要と思わ	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します

	れる。月に一度機関紙が送ってくるだけでは迷惑をかけているようで日野町の役に立っていない。	現在、ふるさと住民票登録者などを対象にした、夏の交流イベントを開催しておりますので、第3次戦略においても引き続き実施していきます。 また、新型コロナウイルスで中止しましたが、令和元年度にふるさと住民票登録者を対象とした「日野町体験ツアー」を企画しておりましたので、今後、同様のイベント実施などを検討していきます。
1 3	戦略16ページ、しいたん広場とおひさま広場の連携について、課題を明記する必要があると思われる。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 第2次戦略において連携が図れていなかったしいたん広場とおひさまひろばの連携を第3次戦略において図っていきます。連携を図っていくうえで明らかになった課題等を第3次の創生戦略会議にて検証していきます。
1 4	戦略18ページ、少人数の強みを活かした手厚い保学一貫教育、充実した教育環境の推進について、保学一貫教育の推進のため保育所を日野学園に移転する話はどうなったか。整備した駐車場が候補地となっていたが、敷地内は困難と思われる。この際ひのっこ保育所は現在地で日野町運動広場を含めて拡充することを提案したい。 誰一人取り残さない、不登校のこどもの居場所づくり、保護者への支援、まなびの多様化学校など不登校に対する施策を記述してもらいたい。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 保学一貫教育の推進について、保育所の移転先を含め第3次戦略において検討していきます。 また、不登校に対する具体的な施策についても第3次戦略において検討していきます。
1 5	戦略19ページ、防災教育の視点を入れてもらいたい。	② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 戦略19ページ、(ウ) 家庭や地域での学習支援等の今後の施策例に「防災教育の推進」を記載します。
1 6	戦略20ページ、日野郡3町で取り組むふるさと教育推進事業について、双葉寮の生徒のためだけにならないように施策してもらいたい。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 日野郡3町で取り組むふるさと教育推進事業が双葉寮のた

		めだけにならないよう事業推進を図ります。
1 7	戦略22ページ、各団体と連携して観光立案推進する組織が必要と思われる。新しい観光循環を起こすため、本町を代表する観光スポットはもちろん地域に眠る宝を磨き上げ、着地型メニューの造成や滞在を促進する周遊観光ルートづくりを進めるとともに、外国人観光客の誘客を促進するため、オンドリ観察小屋等の受け入れ環境の整備やＪＲ伯備線及び町内各駅の観光活用、観光二次交通の充実などに取り組むほか、「金持テラスひの」を拠点とした特産品販売等の賑わいづくりを進める。 また、これらの取り組みを効果的に推進するため、町観光協会や地元商工団体、県、日野郡広域交流促進協議会、大山山麗・日野川流域観光推進協議会、ＪＲなど多様な主体が連携し、観光振興を総合的に計画・推進するための新たな組織を設立する。この組織は、地域資源を活かした魅力ある観光の創出や、観光戦略の策定、プロモーション活動、観光客の受け入れ体制の強化を担い、地域全体の観光力を向上させる役割を果たす。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 各種団体と連携した観光振興について、いただいた意見を参考にさせていただき、第3次戦略の事業推進を図っていきます。
1 8	戦略23ページ、認定農業者支援（農業研修生制度活用、機械購入支援）の記述を加える。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 認定農業者支援について、第3次戦略において検討していきます。
1 9	戦略26ページ、たたら文化など他にはない地域資源を活かしたまちづくりについて、文化財を観光に活用するにも計画・推進する組織は必要である。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 文化財を観光に活用する計画・推進する組織について、第3次戦略において検討していきます。
2 0	戦略30ページ、日野町内の老健施設事業者への運営支援の記述を加える。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 日野町内の老健施設事業者への運営支援について、第3次戦

		略において検討していきます。
2 1	戦略32ページ、(イ)健康寿命の延伸、介護予防活動の推進について、認知症支援、おしゃべりカフェ、認知症サポーター養成講座を入れてはどうか。	② 第3次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 戦略32ページ、(イ)健康寿命の延伸、介護予防活動の推進の(現在の取組)に、認知症支援、わすれんぼカフェ、認知症サポーター養成講座を記載します。
2 2	戦略36ページ、(ケ)町指定緊急避難場所、指定避難場所のバリアフリー化について、体育館に冷暖房設備を整備を加える。	③現時点では第3次きらり日野町創生戦略には記載しません が実施に向けて検討します 町指定緊急避難場所、指定避難場所のバリアフリー化について、いただいた意見を参考にさせていただき、第3次戦略において検討していきます。